



【カルボプラチン＋パクリタキセル＋ リブタヨ療法について】



様



コース目

😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次の治療開始を延期することがあります。)

			1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目											
薬の名前		作用	めやすの 時間																																
アプレビタントカプセル	吐き気止めです	1日1回 内服																																	
グラニセトロン注	吐き気止めです	30分		デキサート注には、吐き気止めとしての作用もあります。																															
ボラミン注	過敏症を抑えるお薬です																																		
ファモチジン注																																			
デキサート注																																			
リブタヨ注	抗がん剤です	30分																																	
パクリタキセル注	抗がん剤です	3時間																																	
カルボプラチン注	抗がん剤です	1時間																																	

*前立腺肥大症や閉塞隅角緑内障がある方はお知らせください。

😊 治療による副作用

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目	
自覚 症状	過敏症																							
	痒みや顔のほてり、じんましん、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせ下さい。																							
	食欲不振・吐き気																							
	食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																							
	筋肉痛・関節痛																							
	肩や背中、腰や腕などの筋肉が痛くなったり、関節が痛くなることがあります。																							
自覚 症状	口内炎																							
	口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかり行いましょう。																							
	手足のしびれ																							
	手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。																							
	脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																							
	髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																							
検 査 値	白血球減少																							
	感染しやすくなりますので、手洗いうがい心を心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																							
	赤血球減少(貧血)																							
	貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																							
検 査 値	血小板減少																							
	出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																							
	肝機能低下																							
	体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなるがあります。																							

*リブタヨ注の副作用については別紙を用いて説明します。



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 抗がん剤投与および投与後一定期間は適切な避妊を行ってください。
- * 自動車運転等を行わないよう注意が必要です。主治医の指示に従ってください。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

広島市民病院薬剤部